

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 令和5年1月23日

送信先: report@r-ict-advisor.jp

派遣決定番号

報告回次

3日目

### 令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

#### 1. 申請団体情報

##### 1-1. 申請団体

団体名	滋賀県	代表者名	三日月 大造
担当者部署	総合企画部	連絡先電話番号	077-528-3382
担当者役職	主任主事	担当者氏名	岡部 浩樹
		連絡先E-mail	
住所	520-8577 滋賀県大津市京町四丁目1番1号		

##### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

#### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	松崎 太亮
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	自治体での経験を踏まえながら、国の動向や他自治体での事例をお話いただき、各自治体で今後のオープンデータ推進に活かせる講演内容であったため。
アドバイザーへの要望事項	特になし。

#### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり		
	令和5年1月18日	講演(実地)	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
			13時30分	15時00分	
				活動時間（分）	90
3-2. 派遣場所	会場名	滋賀県庁	最寄駅	大津駅	
	所在地	滋賀県大津市京町四丁目1番1号	最寄駅からの交通手段	徒歩	

#### 4. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可  掲載可

[https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past\\_year\\_all\\_houkoku/](https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/)

#### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	県内自治体職員	60人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	・公開を各所属に訴えても、県民のニーズがあるのかという議論になり、行政データの公開が進まない。 ・職員のエクセル編集スキルが乏しく、機械判読性の高いデータにできない。 ・庁内でデータを活用する機運が低い ・庁内でデータを共有する仕組みがない（グループウェアで共有が可能だが、煩雑になる）	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	・オープンデータについてニーズがあり、公開を推進する意義を職員が認識する。 ・他自治体の事例から、滋賀県でもオープンデータの推進ができると職員が認識する。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	・神戸市などの具体的な取り組みの紹介 ・デジタル庁が支援を考えているオープンデータ関連の事業の紹介 ・デジタルにかかる課題として、「リスキリング」が重要であるという説明	
支援を受け改善又は解決された内容	（質疑応答にあったものに対する回答） ・オープンデータとして公開することで活用されるのだけ無いかという懸念があり、公開が進まな	

(具体的にご記入下さい)	<p>・オープンデータとして公開することへの意欲は無いが、この意識がめり、公開が遅い。</p> <p>→犯罪状況マップなどネガティブな情報でも公開することで市町のアピールに繋がっている。最初は反対意見があるが、だんだんと当たり前ようになってくる。街角カメラがいい例。</p> <p>・他の部局とのデータ共有が進まず、庁内のデータを集めるのに苦労している。</p> <p>→データを使うことで、コミュニケーションを円滑にすることができる。神戸市の場合は若手の職員同士でコロナ関係のデータを分析し、結果をSNSで公開するなど活躍した。</p>	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	講演会に参加した職員からは質問もあり、オープンデータの意義について認識できたと思われる。今後、参加者が各所属でオープンデータの取組が進めるために必要な仕組みを検討する必要がある。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 今後アンケートを実施する予定。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>各所属が積極的に行政データを公開する。</li> <li>庁内ならびに他自治体のオープンデータ等を使ったデータ利活用の推進</li> <li>データによる根拠を示すことを前提とした政策立案(EBPM)が当たり前になる</li> </ul>	

未記入のセルが有ります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。  
なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

1-1.

#### 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。





